



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月29日

上場会社名 日華化学株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 4463 URL https://www.nicca.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江守 康昌
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門長 (氏名) 澤崎 祥也 TEL 0776-24-0213(代表)
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	30,118	△13.1	828	△23.2	1,032	0.5	572	△1.5
2019年12月期第3四半期	34,650	△6.8	1,078	△37.1	1,027	△43.7	580	△72.1

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 184百万円 (-%) 2019年12月期第3四半期 △169百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	36.38	—
2019年12月期第3四半期	36.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	51,395	22,245	39.3	1,282.99
2019年12月期	55,053	22,414	36.7	1,283.92

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 20,191百万円 2019年12月期 20,181百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2020年12月期	—	4.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2020年12月期の期末配当につきましては、現時点で「未定」としております。詳細につきましては、2020年10月29日公表の「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△13.4	700	△49.9	900	△32.6	500	△44.5	31.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 3 Q	17,710,000株	2019年12月期	17,710,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期 3 Q	1,972,260株	2019年12月期	1,991,260株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 3 Q	15,726,640株	2019年12月期 3 Q	15,707,118株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により政府から発出された緊急事態宣言の解除に伴い、段階的な経済活動の回復がみられました。また、世界各国においてもコロナ禍の影響により低迷していた経済活動に一部回復の兆しはみられるものの、国内外ともに依然先行きは不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループは、永続的成長に向けて2025年までの全社基本ビジョンを「世界中のお客様から最も信頼されるイノベーション・カンパニー」と掲げ、3つの全社経営戦略（「イノベーションの推進」「グローバルネットワークの強化と拡大」「『勝ち続ける』経営基盤の構築」）のもと、激変する経営環境に左右されない強固な経営基盤の構築を図っているところであります。

当第3四半期連結累計期間の売上高は30,118百万円（前年同期比13.1%減）、営業利益828百万円（同23.2%減）、経常利益1,032百万円（同0.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益572百万円（同1.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、文中の各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおりません。

(化学品事業)

売上高は20,898百万円（前年同期比18.0%減）、セグメント利益は495百万円（同55.8%減）となりました。

特殊樹脂モノマーや環境衛生関連薬剤が堅調に推移し、自動車分野など一部領域で回復基調にはあるものの、引き続きコロナ禍の影響により、主力である繊維加工用薬剤をはじめ既存事業分野においてグローバル全体で売上高が大幅に減少しました。また、アジア通貨に対する円高の影響もあり、化学品セグメント全体で売上高が減少しました。

このような状況下、休業や各国の助成金活用を含めコスト削減を実施しましたが、売上高減少及び昨年実施した設備投資による減価償却費増加により、セグメント利益は大幅に減少しました。

(化粧品事業)

売上高は8,886百万円（前年同期比6.9%増）、セグメント利益は1,550百万円（同29.2%増）となりました。

当社デミ コスメティクスにおいては、コロナ禍による市況悪化の影響を受けたものの、主力ブランド品への根強い支持を受け売上高の減少幅を縮小しました。また、山田製薬株式会社における大口受託が回復し、手指消毒剤受注が引き続き大幅に伸長したほか、DEMI KOREA CO., LTD. においても取引先開拓等が奏功し伸長しました。

その結果、化粧品セグメント全体では売上高及びセグメント利益ともに増加しました。

(その他事業)

売上高は334百万円（前年同期比61.4%減）、セグメント利益は4百万円（同95.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、3,658百万円減少し51,395百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1,364百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が1,968百万円、商品及び製品が1,073百万円及び有形固定資産が1,401百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、3,488百万円減少し29,150百万円となりました。この主な要因は、借入金1,559百万円、支払手形及び買掛金が1,245百万円、流動負債のその他（主に未払金）が368百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ、169百万円減少し22,245百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が378百万円増加した一方、為替換算調整勘定が402百万円及び非支配株主持分が179百万円減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきましては、2020年7月30日に公表いたしました業績予想から、現時点で入手可能な情報や予測等を踏まえ修正を行っております。

詳細につきましては、2020年10月29日公表の「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,311	7,676
受取手形及び売掛金	9,831	7,862
商品及び製品	5,058	3,984
仕掛品	643	815
原材料及び貯蔵品	3,274	3,067
その他	1,143	733
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	26,258	24,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,434	13,751
機械装置及び運搬具（純額）	4,774	4,086
土地	5,239	5,241
その他（純額）	759	726
有形固定資産合計	25,208	23,807
無形固定資産		
のれん	2	—
その他	349	310
無形固定資産合計	351	310
投資その他の資産		
その他	3,235	3,140
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,234	3,139
固定資産合計	28,795	27,257
資産合計	55,053	51,395

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,996	3,750
短期借入金	10,315	9,135
未払法人税等	192	278
賞与引当金	721	292
その他	2,957	2,589
流動負債合計	19,184	16,046
固定負債		
長期借入金	9,215	8,835
退職給付に係る負債	3,155	3,193
株式報酬引当金	72	72
その他	1,012	1,002
固定負債合計	13,455	13,103
負債合計	32,639	29,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,898	2,898
資本剰余金	2,928	2,928
利益剰余金	16,058	16,437
自己株式	△1,481	△1,465
株主資本合計	20,404	20,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	386	345
為替換算調整勘定	△223	△626
退職給付に係る調整累計額	△385	△326
その他の包括利益累計額合計	△223	△607
非支配株主持分	2,233	2,053
純資産合計	22,414	22,245
負債純資産合計	55,053	51,395

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	34,650	30,118
売上原価	23,288	20,236
売上総利益	11,361	9,882
販売費及び一般管理費	10,282	9,054
営業利益	1,078	828
営業外収益		
受取利息	37	25
受取配当金	23	21
持分法による投資利益	32	19
助成金収入	20	20
雇用調整助成金	—	151
その他	171	173
営業外収益合計	286	413
営業外費用		
支払利息	50	52
為替差損	189	12
売上割引	66	58
その他	32	86
営業外費用合計	337	209
経常利益	1,027	1,032
特別利益		
固定資産売却益	9	4
投資有価証券売却益	2	10
負ののれん発生益	23	—
退職給付制度終了益	135	—
補助金収入	33	33
特別利益合計	205	48
特別損失		
固定資産除却損	8	16
固定資産売却損	1	0
投資有価証券評価損	—	1
減損損失	15	—
特別損失合計	25	18
税金等調整前四半期純利益	1,207	1,062
法人税等	469	409
四半期純利益	738	652
非支配株主に帰属する四半期純利益	158	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	580	572

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）
四半期純利益	738	652
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△165	△41
為替換算調整勘定	△794	△485
退職給付に係る調整額	51	59
その他の包括利益合計	△908	△467
四半期包括利益	△169	184
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△258	187
非支配株主に係る四半期包括利益	89	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(会計上の見積り)

第2四半期報告書の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	化学品	化粧品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,474	8,311	33,786	864	34,650
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	2	2	173	175
計	25,474	8,313	33,788	1,037	34,826
セグメント利益	1,121	1,199	2,321	99	2,420

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備請負工事を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,321
「その他」の区分の利益	99
セグメント間取引消去	△0
全社費用（注）	△1,341
四半期連結損益計算書の営業利益	1,078

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「化学品」セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間に移転を決定した建物については、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額15百万円を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該資産の回収可能価額は他への転用及び売却の可能性がないことから、その価値を零としております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「化粧品」セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間に株式会社レラコスメチックの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上は、当第3四半期連結累計期間においては23百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	化学品	化粧品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,898	8,886	29,784	334	30,118
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	19	19	104	124
計	20,898	8,905	29,804	438	30,242
セグメント利益	495	1,550	2,046	4	2,050

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備請負工事を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,046
「その他」の区分の利益	4
セグメント間取引消去	40
全社費用（注）	△1,263
四半期連結損益計算書の営業利益	828

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。